

広
報

いかわ

2 Vol.687
月号

FEBRUARY

平成26年2月1日発行



この冬、新設され利用開始となった
屋内運動交流施設・井川町スポーツ
交流館では、雪景色の屋外を横目に
井川町グラウンドゴルフ協会員らが
競技を楽しんでいました。

1月19日、平成25年度「いかわを拓く町民のつどい」が井川町農村環境改善センターを会場に開催され、大勢の町民が集まりました。

今回のテーマは『防災について考える』。自分が住む地域や家族を守るために、すべきことや役割などを見直す機会として井川小・中学生による体験発表をはじめ、気象情報の利活用について秋田地方気象台から講師を招いた勉強会、防災・減災に向けた地域づくり活動を実践している能代市上町自治会の活動事例紹介を行いました。

発表いただいた内容の概略をご紹介します。

防災対応の現状（役場 町民課長）

町の全域にわたるような災害の発生を想定したときに、災害発生直後の初動時から個人の対応について3つのポイントを挙げると、第一に自身の安全を確保するため、適切な状況判断を行うことが求められます。その次の対応として、近隣の状況確認と近隣の人との連携行動、具体的には安否確認や避難支援等がこれに当てはまります。

いかわを拓く 町民のつどい

防災について考える

～地域と家族を守るために～



そして3番目にその場にとどまることが危険だと判断した場合に避難所への避難行動となります。

被災当初はあくまでも自分の身を守る自助であり、その後には共助、ある程度の時間が経過した後、公助としての行政機関の援助が機能するということをご理解いただきたいと思います。

【体験発表（スライド写真）】

鈴木 琉平さん（井川中2年）
遠間 未来さん（井川中2年）
山田 悠介さん（井川中2年）

鉄骨部分以外のすべてを失った建物、当時のままその場所に残された車等……。そして津波は家や建物だけでなく、大切な家族も友人も一瞬で奪っていきましました。私たちが昨年、宿泊学習で訪れた気仙沼市では、約1700人もの人たちが命を落としたそうです。かつては漁港として賑わった

【体験発表（作文）】

鈴木 慎平さん（井川小6年）

今からおおよそ3年前の平成23年3月11日、東北地方を東日本大震災が襲いました。この大震災は後に2万人弱の死者・行方不明者を出し、世界を驚かせた大惨事となりました。

地震による津波の恐怖、被害の大きさをテレビで見ると驚きと悲しみのあまり、涙が流れました。そんな中、僕たちは昨年6月に修学旅行で被災地を訪れました。先生から行き先を教えられたとき、僕はテレビで

場所も、すっかり様変わりしていました。しかし現在では賑わいを取り戻すため、地域が一丸となって頑張っているそうです。これを受けて私たちは、昨年の井中祭で気仙沼市の方々を招いて、物産品の販売を行いました。これからも色々ところで私たちがなりにこの宿泊学習で見聞きした経験を生かした活動ができたらいいな、と思います。



私たちが数枚の写真やニュースなどで見ることが出来る限られた映像でしか情報を得ることができません。しかし、それ以外

見るだけではなく、現実を見てみたいと思いました。現地に近づくと、僕たちが乗ったバスの中は友だちの驚く声と悲しみでざわつきましました。降り立った被災地は辺り一面、建物が無くなり、電柱が倒れたままになっていました。それはテレビで見ていた以上に悲惨な

上に多くの人が大きな衝撃を受け、心に深い傷を負ったはずです。そしてこれからその傷が癒えることはないでしょう。そのことを考えたら、私たちは簡単にあの震災のこと、被災地の人たちのことを忘れてはいけないと思います。



状況でした。すべてを奪ってしまふ自然の力は、本当に恐ろしいと感じました。家族を失った人たちには一日も早く笑顔を取り戻してほしいと思います。

僕の家では、東日本大震災の後、避難場所を確認し合ったり、防災用具を準備したりしました。最近では地震に対する緊張感が無くならないように家族でその恐ろしさを話し合ったりもしています。

僕は今、家族と一緒に過ごしていることに感謝し、この経験をこれからの生活に生かしていきたいと思っています。

【体験発表（作文）】

中山七葉さん（井川小6年）

昨年6月、修学旅行で東日本大震災で被害を受けた岩手県へ行ってきました。

被災地のことには、テレビを通して見ていたので、何となく、想像できていたつもりだった



し、2年も経っていたので復興が進んでいるのだろうと思っていました。

しかし、実際に行ってみるとその状況は想像を超えるものでした。ガードレールは大きく折れ曲がり、電柱は倒れたままでした。駅にはまったく人の気配がなく、背丈の高い草が周りを囲んでいました。レールはでこぼこしたままで、電車が通れるまでにはまだ時間がかかるようでした。とても2年が経過したとは思えない様子でした。たった数分で人々の命や生活を奪った震災は、恐ろしいもの

です。私は現地で偶然、四つ葉のクローバーを見つけました。私はそれを立ち入ることができたりぎりぎりの場所へ、早く復興してほしいと願いを込めて、そつと供えてきました。

私が復興に協力できることは節電や節水などささいなことしかありませんが、毎日の生活の中で続けていこうと思います。そして、いつ大震災が起きても自分の身を守るように避難訓練に取り組んだり、避難場所を確認しておくなど、心の準備を忘れないようにしておこうと思います。

【勉強会】気象情報の利活用

秋田地方気象台 長畑和博氏



自然災害から命を守るための心構えとして①疑わしいときは迷わず避難行動、②最悪の事態を想定して行動する、③（避難勧告発令の）空振りは許されるが見逃しは許さない、という3原則に従った対応が重要です。自分に都合の良い情報だけに頼りきった希望的観測をしてはいけません。

【講演】減災は近所づきあいから

能代市上町自治会長 能登祐子氏

従来、男性主体の自治会活動の中に女性部を立ち上げたことによって生活の問題を話し合う機会ができました。話し合いの中で一番の問題にあがった除雪に対処しようと、自治会で一斉除雪を実施。それまでつながりの薄かった近所さんを知ることが、生活の安心につながっています。



このまま人口減少が続けば井川町は76年後の平成102年には人口がゼロとなり、消滅する。その5年後、秋田県の人口もゼロとなり、命脈が尽きることになるそうだ。NPO法人・秋田県定住移住総合支援センターが各市町村の将来人口を推計した結果だ。国立社会保障・人口問題研究所が昨年3月に発表した日本の地域別将来推計人口をベースに県や市町村の人口がゼロになるのいつかを単純に算出したものだが、いささかショッキングな話ではある。あくまでも計算上の話だが、知りたくない現実を目をそむけるこ



町長日記抄

齋藤正寧

30年間の人口を推計している。これによれば本町の人口は平成52年には3389人、総人口では現在の大潟村を200人近く上回るが、子ども（0〜14歳）は244人（7.2%）で、65

歳以上は1635人（48.2%）と極端に子どもの数が少なくなることは公表されていた。年齢別の人口構成では現在の上小阿仁村（総人口2727人、子ども213人（7.8%）、65歳以上1215人（44.6%））にほぼ近く、平成52年の行政展開のあり方や町の姿をイメージするには上小阿仁村を手本とすれば相当の具体的な姿を描くことが可能だ。

自治体や地域社会は一定規模の人口を欠けば地域コミュニティが機能しなくなり、人口減少のスピードが加速する。実際上は人口がゼロになる以前に自治体は消滅せざるを得ないと思う。今回のNPO法人の推計は人口がゼロになる時を明示した点で、衝撃的ではあるが、実に意味のある推計だった。この推計では56年後には4町村が早くも人口ゼロとなり消滅、本町が消滅した後も存続するのは大館市、大潟村、潟上市、秋田市、由利本荘市、にかほ市、横手市の6市1村となる。

人口減少の最大の要因は少子化に尽きる。充分な食糧や医療の進歩で寿命が延び、総人口の減少はここ10年前まで目立たなかった。寿命の伸びが頭打ちとなり、出生数が減り、自然減が続く、ついには人口ゼロ人を予測するまでに至った。実際、こうした推計通りになって県全体が消滅するとは思わないが、こうした推計が成り立つことも事実だ。一挙に人口増を実現することは不可能にしても、地域に新しい価値観を見出す、創出する努力は官民あけて取り組むべきことを示唆している。

住民税の申告相談が

始まります

【問い合わせ】井川町役場総務課 税務班
電話 (874) 4414 / 有線 4500

町では、平成26年「住民税の申告相談」を、2月6日から3月17日までの期間で行います。申告される方は必要書類等を持参して、指定された日時に会場へお越しください。

町からの通知書は世帯を代表して世帯主あてに送付しますが、所得のある方全員が申告の対象となります。申告いただく所得は町・県民税のみならず、国民健康保険税の所得割課税や他の保険料等算定の基礎となります。所得状況をよく知る方が申告し、納得のいく課税となるよう申告を行ってください。同時に所得税確定申告書の受付も行っています。確定申告書を提出する場合は税務署から送付された確定申告書及び添付する書類を持参してください。

■申告が必要な方

▽平成26年1月1日現在で井川町内に住所があり、次のいずれかに該当する人

- ・平成25年中に不動産（小作料含む）、農業、営業、年金等給与以外の所得があった方で所得税に係る確定申告書を提出していない方
- ・給与所得者であるが、勤務先から町へ給与支払報告書が提出されていない方
- ・給与所得者で年末調整済みの方であっても、医療費控除や住宅借入金特別控除等を受けられる方
- ・平成25年中に生命保険や損害保険が満期となり満期返戻金収入のあった方や、死亡保険金等の収入のあった方

■申告する必要がない方

▽勤務先で年末調整済みで給与以外に所得のなかった方
▽収入は年金のみで、年額が103万円以下の方 ※65歳以上の方（昭和24年1月1日以前生まれ）は年額153万円以下

▽税務署へ直接、確定申告書を提出する方、または国税電子申告システム（e-Tax）を利用して申告される方

■申告に必要なもの

- ①印かん及び確定申告書が送付されている方は確定申告書
- ②25年中に支払った社会保険料、生命保険料、地震保険料、医療費の証明書または領収書
- ③給与収入のある方は、勤務先から交付された源泉徴収票、または事業主からの支払証明書
- ④自営業の方は、営業所得計算書および仕入・売上等を記録した帳簿、必要経費の領収書
- ⑤年金収入のある方の場合、公的年金、年金基金や企業年金等の源泉徴収票

■住民税の申告相談日程【期間 2月6日（木）～3月17日（月）】

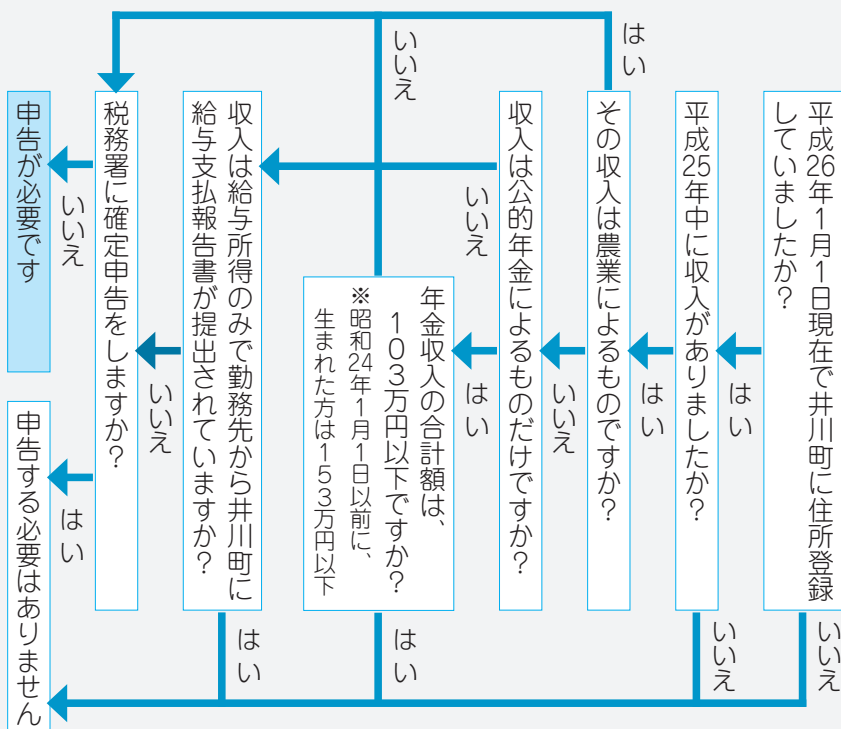
月 日	対象町内	会場・時間等
2月6日（木）	大台 井内 ※	会場：コミュニティセンター 時間：9時～12時、13時～16時 ※6日の開始時刻は午前9時30分からとなります。
7日（金）	井内 仲台	
10日（月）	大麥 寺沢 綱木沢	
12日（水）	施田 館岡 赤沢	
14日（金）	八幡 大倉 保野子	
17日（月）	宇治木 小泉	
18日（火）	小泉 新聞	
19日（水）	今戸	
20日（木）	今戸	
24日（月）	小今戸	
25日（火）	新屋敷 さくら	
26日（水）	街道 田中	
27日（木）	街道 田中	
28日（金）	羽立	
3月4日（火）	小竹花 中下村 上村	
5日（水）	坂本 大野地 横岡	
6日（木）	海老沢	
7日（金）	全町	
9日（日）	全町	
11日（火）		
12日（水）		
13日（木）	全町	
14日（金）		
17日（月）		

【連絡事項】

会場での混雑を避けるため、あらかじめ対象町内を指定しています。また、時間帯によってはお待ちいただくこともありますのでご理解とご協力をお願いします。

- ⑥農業収入のある方は、収支の内訳が分かる記録簿（ノート）およびその根拠を示した帳票や必要経費の領収書など
- ※農協などから農産物販売金額及び国・県・町からの補助金、拠出金が記載された証明書（交付決定通知書）、または取引明細書等をご持参ください。
- ⑦還付申告される方は、給与や公的年金の源泉徴収票および還付金の振込み先口座番号が分かるもの（通帳等）
- 【所得控除に必要な書類等】
- 社会保険料控除
 - ・平成25年中に支払った健康保険料や国民健康保険税、国民

わたしは住民税の申告が必要ですか？



- 年金などの金額が確認できる書類
- 生命（地震）保険料控除
- ・平成25年分の控除証明書
- 医療費控除
- ・平成25年中に医療機関へ支払った金額が確認できる領収書
- ・高額医療費給付金や医療保険からの受給があった場合は、その金額を確認できる書類
- 配偶者控除・扶養控除
- ・配偶者・扶養控除対象者に収入があった場合は、その人の
- 平成25年中の収入金額がわかる書類（源泉徴収票等）
- 障害者控除
- ・控除対象者の身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳など
- ※介護保険制度における要介護認定を受けている高齢者の方で、右記の障害者手帳等の交付を受けていない方は、必要に応じて、町民課で交付する「障害者控除対象者認定証」を持参してください。
- 住宅借入金特別控除
- ・平成25年中に住宅を取得した方は取得した住宅に係る登記事項証明書、契約書、借入金に係る12月末の残高証明書、源泉徴収票
- その他の所得控除
- ・所得控除の内容を証明または確認できる書類など
- ※申告書や所得計算書等は役場総務課税務班に準備しておりますので、必要な方はお問い合わせください。

総務課税務班からのお知らせ

県内12町村による電算共同化事業の運用開始を受け、町税等につきましては平成26年度より町・県民税、固定資産税、国民健康保険税、軽自動車税を合算した集合徴収方式から、税目毎に納付いただく税目別徴収方式へと変更となります。

□座振替の登録をお願いします

税目別徴収への移行にあたり納付月毎に納付額が異なることや納付期間（回数）に変更があることから、町では納め忘れがなく、安全で確実な□座振替を推奨しております。

□座振替を希望される方は、『井川町町税等□座振替申込書』へ必要事項を記入し、指定した金融機関窓口または役場総務課税務班へ届け出ください。

なお、これまでも□座振替により納付いただいている方は、新たな手続きは不要です。但し振替日が納付月の25日から月末へ変更となります。

□座振替を希望される方は、『井川町町税等□座振替申込書』へ必要事項を記入し、指定した金融機関窓口または役場総務課税務班へ届け出ください。

なお、これまでも□座振替により納付いただいている方は、新たな手続きは不要です。但し振替日が納付月の25日から月末へ変更となります。

前納報奨金は廃止いたします

前納報奨金は、税負担の平等性の観点から全国的に廃止しており、本町を除く県内市町村ではすでに廃止していることから、本町も平成26年度より廃止いたしますのでご了承ください。

【問い合わせ】役場総務課税務班
電話 874-4414 / 有線 4500

井川町消防団 出初式



1月4日、平成26年井川町消防団出初式が行われ、分団旗を掲げた各分団員と小型ポンプ積載車が堂々と分列行進し、町長らの観閲を受けました。

井川町農村環境改善センターを会場に行われた式典では、長きにわたって消防・防災活動に尽力された団員等へ感謝状及び表彰状が贈られたほか、消防団員全員で決意表明文を読み上げ安全安心の地域づくりに向けた誓いを新たにしました。

功績をたたえて

井川町消防団出初式にて表彰を受けられた方々は次のとおりです。※敬称は省略します。

【感謝状】

▼退職団員

伊藤 正巳 (元分団長)
三浦 俊雄 (元副分団長)
湊 秀光 (元部長)
三浦 武志 (元部長)
中山 文男 (元部長)
藤田 修三 (元班長)

【秋田県知事表彰】

▼有功賞

本部 副団長 児玉 武夫
第6分団 分団長 幡宮 功

▼永年勤続章 (25年以上勤続)

第3分団 副分団長 湊 一

▼永年勤続章 (20年以上勤続)

第8分団 部長 二田 一
第8分団 班長 三浦 睦
第8分団 班長 武埴 喜一
第2分団 部長 今野 秋蔵
第4分団 部長 児玉 孝則
第5分団 副分団長 高橋 龍光
本部 部長 森田 公靖
本部 班長 伊藤 卓也
本部 班長 半田 一博

【井川町長表彰(年間無火災表彰)】

2年間無火災表彰 第1分団
2年間無火災表彰 第4分団
1年間無火災表彰 第3分団
1年間無火災表彰 第5分団
1年間無火災表彰 第7分団
1年間無火災表彰 第8分団

【秋田県消防協会長表彰】

▼勤続章 (10年以上勤続)

第1分団 団員 伊藤 和広
第1分団 団員 伊藤 誠
第2分団 団員 伊藤 涉
第2分団 団員 加藤 正樹
第3分団 団員 湊 康喜
第4分団 団員 鷺谷 貴也
第5分団 班長 遠間 卓
第7分団 団員 齋藤 真実
本部 団員 渡部 孝夫

【秋田県消防協会】

男鹿・潟上・南秋支部長表彰】

▼7年勤続団員

第2分団 団員 白川 智也
第2分団 団員 藤田 将五
第4分団 団員 鷺谷 博成
第6分団 団員 伊藤 厚志

▼優良消防団員

第3分団 団員 佐藤 祥文
第3分団 団員 佐藤 亮
第6分団 団員 湊 喜孝

平成26年4月から勤務

町の臨時職員（臨時任用職員）を募集します

町では、平成26年4月より勤務していただく臨時的任用職員を次のとおり募集します。

希望される方は、履歴書・資格を有する免許証等を持参（郵送での提出も可能。郵送で提出する場合は資格免許証等の写しを送付し、面接の際に原本を持参すること）のうえ、役場総務課へお申し込みください。

【申し込み受付期限】

平成26年2月7日（金）

～2月17日（月）（必着）

① 保育士

□募集人数 若干名

□応募資格 幼稚園教諭並びに保育士の資格を有する方、または平成26年3月までに取得できる方（資格を有しない場合は採用を取消します）

※応募する際に、免許証を持参するか写しを添付すること。

□待遇 6、400円

／1日・実働7時間45分

※社会保険・厚生年金等有り

□休日 日曜・祝祭日、その他不定期

□雇用期間 平成26年4月から一年間

② 事務補助員

□募集人数 若干名

□業務内容 役場及びその他の公共施設における事務補助

□応募資格 パソコン（エクセル、ワード等）の使用経験がある方

□待遇 5、600円

／一日あたり実働7時間45分

※社会保険・厚生年金等有り

□休日 土曜・日曜・祝祭日

※勤務場所により平日が休みとなる場合があります。

③ 司書・学芸員

□募集人数 各1名

□応募資格 司書または学芸員の資格を有する方、または平成26年3月までに取得できる方（資格を有しない場合は採用を取消します）

※応募する際に、免許証を持参するか写しを添付すること。

□待遇 給与は経験年数等により相談します。

※社会保険・厚生年金等有り

□休日 司書、学芸員ともに土曜・日曜・祝祭日

※勤務形態により土曜・日曜・祝祭日が勤務日となる場合があります。その場合は平日が代休日となります。

□雇用期間 平成26年4月から一年間

④ 日本国花苑等公共施設管理員

□募集人数 若干名

□業務内容 日本国花苑及び公共施設での草刈機等による除草、樹木の剪定、花壇等の手入れなど施設の環境美化及び清掃、来苑者等への応対

□待遇 7、100円

／一日あたり実働7時間45分

※社会保険・厚生年金等有り

□休日 日曜・祝祭日を含めて不定期

□雇用期間 平成26年4月から11月まで

※勤務する施設により雇用期間を変更することがあります。

⑤ 井川さくら駅臨時職員

□募集人員 1名

□業務内容 JR東日本から委託を受けた乗車券や定期券等の発券業務や補助業務、施設及び周辺の安全管理や清掃、除草等環境保全業務など

□待遇 6、200円

／8時間当たり

※社会保険・厚生年金等有り

□勤務時間 一日目 12時30分～19時、二日目 6時30分～14時30分の変則勤務

□休日 日曜・祝祭日を含めて不定期

□雇用期間 平成26年4月から一年間

⑥ 給食センター調理員

□募集人数 1名

□応募資格 調理員の資格を有する方または平成26年3月までに取得できる方（資格を有しない場合は採用を取消します）

※応募する際に、免許証を持参するか写しを添付すること。

□待遇 750円／1時間

※社会保険・厚生年金等有り

□休日 日曜・祝祭日、その他不定期

□雇用期間 平成26年4月から一年間

【お申込み・問い合わせ先】

井川町役場 総務課 総務班
電話 018-874-4411

有線 4577

平成二十六年

第一回井川町議会臨時会

平成二十六年 第一回 井川町議会臨時会が、一月二十日に行われ、町より上程した提出案件二件について原案どおり可決されました。可決された提出案件の主な内容は、次のとおりです。

□平成二十五年 一般会計予算に歳入歳出それぞれ一億四千八百五十万円を追加し、予算総額を三十六億六千四百五十万円としました。

【補正の主な内容】

▽がんばる地域推進事業費として省エネ対策工事費一千八百二十八万四千円、道路緊急補修等工事費一千三百九十六万円、中学校屋根改修工事費七百五十万円など、四千二百二十二万五千円を追加しました。

▽灯油購入費助成金として三百万円を追加しました。

▽防災・安全事業費として、道路ストック点検委託七百万円、新屋敷飯塚線及び下村谷地中線防雪柵設置工事費八千六百五十万円など、一億二百七十七万二千円を追加しました。



1/15

伝統文化に触れて心穏やかに

井川中学校で茶道出前講座

日本の伝統文化を学び、体験してほしいと井川中3年生を対象に遠州流茶道秋田東支部のみなさんによる出前講座が行われました。

茶道の歴史や抹茶の種類などの基礎知識を学び、お茶の点て方やお点前をいただくときの作法を実践した生徒たちは、日常時の学校生活とは一味違った雰囲気、リフレッシュした笑顔を見せていました。



1/26

井川町婦人会きらめき女性のつと

この日、井川町婦人会主催『きらめき女性のつと』が行われ、約80人の会員が会場の農村環境改善センターに集まりました。

会ではデイサービスセンター「花しずく」介護福祉士の工藤節子さんを招いて、昔話等を交えた和やかな講話で心をほぐしたほか、古着物を再利用したリフォームファッションショーが催され、`あるもの利用、をテーマとした学び合いが行われていました。



1/26

井川町交通安全協会通常総会

この日、役場大会議室では井川町交通安全協会通常総会が行われました。

会では、年初にあたって交通安全祈願祭を執り行い、町内の交通安全を祈願したほか、総会あいさつの中で、湊政秋会長が、昨年、町内で交通死亡事故が2件発生したことに触れ、啓発活動の強化を呼びかけると、参加者一同、交通死亡事故・飲酒運転違反、年間ゼロの実現に向けて決意を新たにしました。



1/26

井川町新春囲碁・将棋大会の結果

(会場：井川町農村環境改善センター)

【囲碁の部】

- 1位 遠藤 政勝(今戸)
- 2位 細川 隆文(街道)
- 3位 伊藤 重勝(今戸)

【将棋の部】

- 1位 小武海清熙(羽立)
- 2位 猿田 修市(五稜郭町秋田)
- 3位 湊 富夫(坂本)

生涯学習 だより

井川町教育委員会
生涯学習班

TEL(874)4422 有線4443

伝言板
みんなと楽しく活動してみませんか

わんぱく雪祭り

冬の楽しい遊びがいっぱい。誘い合って参加しよう！

□日時 2月8日(土) 午前8時45分～12時

□場所 井川町農村環境改善センター前広場

□内容(予定)

- 昔の遊びと生活体験(馬そり、餅つき)
- 雪と遊ぶワークショップ
(雪中綱引き、みかん探し、パラシュートキャッチ)
- 屋台コーナー(お餅、玉コン、うどんなど)

□申込み 各町内育成会長へ事前にお申込み下さい。

当日券も若干用意しております。

【井川町公民館】電話 874-4422 / 有線 4443

井川町公民館図書室には 暮らしに役立つ本があります

【絵本&児童書】

- ・ともだちいいな いもとようこ
- ・おひさまとかくれんぼ たちもとみちこ
- ・ぼくらの七日間戦争 宗田理
- ・くりいむパン 濱野京子

【一般書】

- ・なぜ生きる 高森頭徹(監)
- ・野心のすすめ 林真理子
- ・すりへらない心をつくるシンプルな習慣 心屋仁之助
- ・男のおばあさん 永六輔
- ・ランチのアッコちゃん 柚木麻子
- ・ふくわらい 西加奈子
- ・桜ほうさら 宮部みゆき
- ・晴天の迷いクジラ 窪美澄
- ・想像ラジオ いとうせいこう
- ・襲名犯 竹吉優輔
- ・友罪 薬丸岳
- ・色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年 村上春樹

国民文化祭だより その②

国民文化祭の開催を県内外、大勢のみなさんに知っていただくため、様々な形でPR活動を行っています。昨年行われたPR活動の中からいくつかを紹介します。

① 7月25日/国文祭スグッチPR隊が高齢大学を訪問



② 8月1日～31日/秋田駅東西連絡自由通路(ぼぼろーど)及び10月12日～14日/にぎわい交流館AUにて事業紹介パネル展を開催



③ 10月20日/国民文化祭サテライトセンター(フォнте AKITA 6階)にて「心もカラダも躍る・踊る 伝統のハワイアンフラ ファイレフラ」を開催



町民ギャラリー

「書親会展」

書親会による書道展です。

期間 2月12日(水)～3月20日(木)

2月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	5日、12日、19日、26日 (毎週水曜日) 初級コース 18:30 から 中級コース 19:30 から	井川町公民館
和太鼓サークル	8日、22日(土) 17:00 から	井川町公民館

2月

くらしの 情報

◇役場窓口業務の時間延長◇

毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行等の窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総 務 課	
総 務 班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税 務 班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町 民 課	
町 民 生 活 班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健 康 福 祉 班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産 業 課	
産 業 振 興 班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農 業 委 員 会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建 設 班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水 道 課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出 納 室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教 育 委 員 会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公 民 館 kouminkan@town.ikawa.akita.jp	874-4422
議 会 事 務 局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

あなたの学業を応援 町奨学基金(前期)貸付申請を受付します

町では、教育振興と住民福祉の一環として有用な人材の育成と進学などの就学による経済的負担の軽減を目的に奨学金を無利子でお貸しします。

□対象となる方

井川町住民の子弟であって、大学、短期大学、専門学校、高等学校等に在学し、次の要件を満たす方。

- ・品行方正、学業成績優良であること
- ・経済的理由などにより学費の支弁が困難な方

他の奨学金の貸与を受けていない方

□貸与額

- ・大学・短期大学・専門学校生
自宅外通学 月額35,000円
自宅通学 月額25,000円
- ・入学初年度 300,000円
- ・高校生等 月額15,000円
- ・入学初年度 100,000円

□貸与期間

奨学生が在学する正規の就学期間

□申請に必要な書類等

- ・奨学金貸与申請書
- ・学校長の推薦書及び学業成績証明書
- ・在学証明書または入学証明書(写し)
- ・保証人及び保護者家族調書
- ・申請者の住民票謄本
- ・世帯および連帯保証人の所得証明書

※継続の場合は省略できる書類があります。

□申込みの受付期限

平成26年4月10日(木)【前期分】

□返還方法

- ①卒業したとき、奨学金の貸与契約が解除されたときは、その月の翌月から貸与を受けた月数を2倍した月数内に月賦で返還(無利子)
- ②月額貸与及び入学金等の貸与を受けた場合は、①に12カ月を加算した期間
- ③入学金等のみ貸与を受けた場合は、24ヶ月以内で償還

【問い合わせ】井川町教育委員会

電話(874) 4424 / 有線 4538

【確定申告】申告書の作成は『e-Tax(納税電子申告)』が便利です

国税庁ホームページ(<http://www.nagajp>)「確定申告書等作成コーナー」で確定申告書の作成ができます。

画面の案内に従い金額等を入力することで税額等が自動計算され、所得税、消費税及び贈与税の申告書や青色申告決算書などを作成することができます。

□『e-Tax』の利用可能時間

○平成26年3月17日(月)までの期間
時間/24時間利用可能(土曜・日曜及び祝日も利用可。ただし毎週月曜午前0時〜午前8時30分はシステムメンテナンスのため利用不可。)

□『e-Tax』ヘルプデスク受付時間

○平成26年3月17日(月)までの期間
時間/平日の午前9時〜午後8時
電話番号/0570-0115901

□『e-Tax』の便利なところ

①自宅から申告書を作成して、そのまま提出することができます。

「定期救命講習」のお知らせ

- 内容 AEDを用いた心肺蘇生法
- 日時 2月16日(日)
午前9時〜12時
(毎月第3日曜日に実施)

□場所 湖東地区消防本部
※講習は無料。受講を希望される方は前日までにお申込みください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部
電話 018-874-2420

- ②所得税額から最高3千円の税額控除を受けることができます。
- ③医療費の領収書や源泉徴収票の内容を入力することで、提出を省略することができます。
- ④還付申告による還付処理がより速やかに行うことができます。

【問い合わせ】秋田北税務署

電話 018-845-1161

「国民年金」からのお知らせです

○確定申告等の際は国民年金保険料の控除証明書を添付してください
国民年金保険料は、納付した全額が所得税並びに住民税等の社会保険料控除（非課税）の対象となります。

確定申告等の手続きにおいて、国民年金保険料を社会保険料控除として申告される際は、一年間に納付した国民年金保険料額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を添付する必要があります。この証明書は昨年11月に日本年金機構より送付されているほか、昨年10月1日以降に初めて保険料を納付した方には2月上旬に送付されます。

○国民年金保険料の納付方法として2年前納（口座振替）が始まります
平成26年4月末の口座振替分より、割引額の大きな2年前納が利用できるようになります。

①2年間で1万4千円程度の引きとなり
②2年前納分の全額が、その年の社会保険料控除の対象となります。

③口座振替を利用することにより納め忘れを防ぐことができます。
※2年前納は口座振替のみ利用可能。
申込み期限は、毎年2月末まで。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話（874）4417／有線4437

2月のカレンダー

1日（土）合同厄払い・還暦祭
（井川町農村環境改善センター）

6日（木）～12日（水）
住民税申告相談
（コミュニティセンター）

8日（土）わんぱく雪まつり
（井川町農村環境改善センター前広場）

14日（金）～3月17日（月）
住民税申告相談
（井川町役場大会議室）

24日（月）農業委員会総会
（井川町役場大会議室）

湖東消防署からのお知らせ

灯油流出事故にご注意を！

タンク本体と配管の点検をお願いします

家庭や事業所に設置されているホームタンクから灯油類が漏出する事故が多発しています。

漏れた灯油類は土壌や河川を汚染して環境を悪化させ、火災発生の危険はもちろん生態系に深刻な影響を及ぼしかねません。

事故を未然に防ぐためには、日常の点検が非常に大切です。
また、慣れた作業であっても油断せず、慎重に操作を行って、灯油類の流出を防ぎましょう。

油の流出事故を防ぐには？

- ・ホームタンクからポリタンクへの小分け作業中は絶対にその場を離れず、バルブは確実に閉鎖すること。
- ・ホームタンクの油の残量を定期的にチェックすること。
- ・屋根からの落雪、重機を使って除排雪を行う際もホームタンクや配管の破損に注意すること。
- ・ホームタンクが転倒しないようにしっかりと固定すること。
- ・ホームタンクや配管に腐食やひび割れ、ゆるみ等の異常が無いか確認すること。

灯油等の漏れに気付いた場合は

- ・灯油類の漏洩による環境汚染を最小限に食い止め、流れた油を適切に処理するため、速やかに流出防止措置を講じ、消防署へ通報してください。

【問い合わせ】湖東地区消防署

電話 018-874-2420



健康センターからのお知らせ 予防接種の受け忘れはありませんか？

子どもがかかりやすい病気の中で、最も多いのが感染症です。感染症の中には、かぜ程度の軽度な症状のものから、重症化して場合によっては生命にかかわるようなものまで様々です。

感染症から子どもの身を守るため、最も有効な手段は、予防接種を受けることです。ぜひこの機会にお子さんの予防接種で受け忘れていたものがないかをご確認ください。

特に以下の予防接種について未接種となっている方は、お早めに接種されることをお勧めいたします。

なお、日程の都合がつかずに接種機会を逃してお困りの方や、予防接種について不明な点がある方は井川町健康センターへお気軽にご相談ください。

【職員採用】井川町福祉会（平成26年度採用）職員を募集します

井川町福祉会では次の職種について平成26年度採用職員を募集します。

採用を希望される方は、履歴書、資格証明書を添えてお申込みください。

□職種 管理栄養士 1名

□応募資格

資格のある方で年齢は問いません。

□給与・待遇等

井川町福祉会給与規定等による

○麻疹風しん予防接種MRワクチン

平成19年4月2日から平成20年4月1日まで生まれの児で、第2期（2回目）を未接種の幼児

※平成26年3月31日までが接種対象期間となっております。

○日本脳炎予防接種

平成7年4月2日から平成8年4月1日まで生まれの児で、第1期または第2期末接種の方

※日本脳炎予防ワクチン接種との因果関係を否定できない副反応を生じた事例があり、平成17年度から21年度まで積極的勧奨を差し控えておりました。現在は新たなワクチンが供給され、通常通り受けられます。

【問い合わせ】井川町健康センター

電話（874）4455／有線3300

□勤務場所

障害者支援施設「桐ヶ丘」及び井川町特別養護老人ホーム「さくら苑」

□申込み締切

平成26年2月14日（金）

平日／午前8時30分～午後5時30分

【問い合わせ】井川町福祉会

（障害者支援施設 桐ヶ丘内）

電話（874）2272／有線4310

平成26年3月20日よりパスポートの記載事項訂正方法が変わります

旅券法の一部改正に伴い、氏名（姓名）や本籍地の都道府県名が変わった場合のパスポートの訂正方法が変更となります。これまでの記載事項を変更する方法は廃止され、「記載事項変更旅券」という新たな方式のパスポートが導入されます。

・有効パスポートをお持ちの方で氏名（姓名）や本籍地の都道府県が変わった場合に申請します。

・新しい旅券冊子を使用して作成するためパスポート番号が変わります。

・有効期間は元のパスポートの有効期間満了日のままとなります。

・記載事項変更手数料は6千円です。

※なお「記載事項変更旅券」ではなく新しいパスポート（10年又は5年）を申請することもできます。

また、すでに訂正されたパスポートをお持ちの方も、新しいパスポートを申請することもできます。

【問い合わせ】

秋田県生活環境部 県民生活課 旅券班
電話018-650-1112

駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421
電話（874）2345

積雪が多くなるこの時期、屋根の雪下ろし作業が増え、作業中に屋根から滑り落ちるなどの雪による事故が多くなります。

次のことに注意して作業中の事故に遭わないように心がけましょう。

【屋根の雪下ろし】

○作業は一人で行わず、複数で行いましょう。

○必ず命綱を付け、滑りにくい履き物で作業を行いましょ。

○暖気時には屋根に登っての雪下ろし作業は避けましょ。

【除雪機の使用】

○機械に巻き込まれやすい服装での作業はやめましょ。

○機械に詰まった雪は、必ずエンジンを停止してから取り除きましょ。

○周囲の人に注意しながら作業を行いましょ。

【その他】

○軒先下での作業や通行時には、雪や「つらら」の落下に注意ましょ。

○避難口や避難通路は、普段から除雪しておきましょ。

○除雪した雪は道路に出さず、指定された場所に捨てましょ。

○除排雪後は、煙突のやガスのホースが外れていないかなど、住家の周辺をよく点検ましょ。

見て！ みて！

司法書士による『無料相談会』を開催

司法書士による相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。相談する際は事前の予約が必要です。※毎月第3木曜日実施
□日時 2月20日（木）13時～16時
□会場 潟上市役所飯田川庁舎2階
【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-874-2610 / 有線 4451

『心配ごと相談』開催のお知らせ

どこに相談したら良いか分からないなど、日常の困りごとについて相談に応じます。事前予約は不要です。
□日時 2月18日（火）9:30-12:00
□会場 井川町健康センター
□相談員 井川町民生児童委員
【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-874-2610 / 有線 4451

あきた若者サポートステーションからのお知らせ

15歳から39歳までの未就労の若者、学校を休学・退学し、進路に悩んでいる若者やご家族を支援します。就労に向けてのカウンセリングや自立支援等を行っています。支援は無料です。
【問い合わせ】
あきた若者サポートステーション
電話 0120-001-683

個別労働紛争の解決に向けて 秋田労働局がお手伝いします

秋田労働局では、労働条件や職場でのパワハラ、不当解雇等の個別労働問題について、無料で相談に応じたり、労働局長による助言や指導、紛争調停委員会によるあっせんの実施により解決の促進を図ります。
【問い合わせ】秋田労働局総務部企画室
電話 018-883-4254

『職業訓練受講生』を募集しています

ポリテクセンター秋田では、約6か月間かけて再就職に必要な技能・知識を習得していただくための「職業訓練」を実施しています。
□実施期間 平成26年4月2日（水）～9月29日（月）[約6か月間]
□場所 ポリテクセンター秋田
□内容 約6か月間かけて早期再就職に必要な技能・知識を習得します。
※機械加工CAD科、金属加工科、電気設備科、ビル管理科
□受講料 無料（教科書や作業服などの諸費用は別途必要）
□対象者 ハローワーク（公共職業安定所）に求職登録している方
□申込期限 平成26年3月3日（月）
【問い合わせ】ポリテクセンター秋田
電話 018-873-3178

平成26年度 防衛省採用試験のご案内

〔予備自衛官補〕
（一般）18歳以上34歳未満の者
（技能）18歳以上で国家資格免許等を有する者
□受付期限 4月2日（水）まで
〔幹部候補生〕
（大卒程度試験）22歳以上26歳未満の者（22歳未満の者は大学卒業見込む）
（院卒者試験）修士課程修了者で20歳以上28歳未満の者（修士課程修了見込む）
〔歯科・薬剤〕
（専門大卒者試験）20歳以上30歳未満（薬剤は28歳見未満の者）で専門大学卒の者（見込む）
□受付期限 4月25日（金）まで
【問い合わせ】自衛隊秋田募集案内所
電話 018-864-4929

運輸局窓口での自動車の登録手続き 年度末を待たずにお早めに！

年度末、運輸支局の自動車検査・登録窓口は自動車税課税基準日（4月1日）前の名義変更や抹消登録手続き申請の増加により大変混雑します。自動車の諸手続きを予定される方は、比較的混雑の少ない3月上旬頃までに手続きをお済ませくださいますようご協力をお願いします。

【問い合わせ】東北運輸局秋田運輸支局
電話 050-5540-2012

『自然観察会・体験教室』のご案内

□内容 大潟村で冬の野鳥観察会
□日時 2月16日（日）9時～12時
□集合場所 大潟村生態系公園
※現地へマイクロバスで移動します。
□参加費 無料（※保険料として100円）
【申し込み】秋田県環境と文化のむら
電話 018-852-2202

図書カードが当たる

広報クイズ No. 270

◆今月の問題

- ① 先月実施した「いかわを拓く町民のつどい」。今年のテーマは「〇〇について考える」。〇〇に入る言葉は？
- ② 住民税の申告相談期間は、〇月〇日から〇月〇日まででしょうか？

◆応募の方法

ハガキにクイズの答えと応募される方住所・氏名を記入してください。

◆あて先

〒018-1159 6

井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

井川町役場総務課 広報担当まで

◆しめきり 2月20日（木）消印有効

正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼント。前回の答えは、

① 午（うま）年、② 5人でした。

【訂正】前々回（No.268）広報クイズの答えは、② 巳（へび）年でした。



八柳 航人さん (小 泉)

プロバスケットボール選手になって、アシスト王になりたいです。



三浦 拓海さん (井 内)

バイクの選手になってレースでだれにも負けず世界一になりたいです。



船木 俊哉さん (街 道)

機械づくりなどの仕事につき、有名な人になりたいです。



井川短歌会詠草

三歳の孫への物言い心せよと米寿の母に教えられたり
 五葉松ゆずり葉のある庭に立ち家を継ぐべく冬空仰ぐ
 岐路にたつ農の行方を憂いつつ肥料の注文書く手の重し
 新雪を踏みしめて行く足跡は今日ある生の証なるべし
 帰省せし息子はつながりし幸くれて向かいて帰る不惑の年に
 大晦日氣勢をあげてなまはげは吾を御幣で祓い賜えり
 色香り仏間は整いはなやぎて心身健やか年明けとなる
 ささやかな日々の平穏願いつつしめ飾りをば玄関に吊る
 みぞれ舞う雲間をゆるく飛びておりハング・グライダーの初夢を見る
 起きるにはまだ早すぎる床のなか人生来し方行く末思う
 宗教も学説も異端は排除されやがて時代は公認にかわる

遠藤由美子
 小林 康子
 遠藤恵美子
 伊藤ミヤ子
 斎藤 節子
 鈴木ヒロ子
 伊藤千代美
 斎藤富美男
 渡辺 京子
 児玉千代子
 すずきいさむ



Asking the Time

時間をたずねる

Do you know how to ask about time in English?

あなたは時間をたずねるとき、英語でどう話すか分かりますか？

Dialogue

Amanda : What time is it now, Emily?

アマンダ : エミリー、今何時？

Emily : It's 11 : 45 (eleven forty-five).

エミリー : 11 時 45 分よ。

Amanda : OK. What time will the bus arrive?

アマンダ : 分かったわ。バスが着くのは何時？

Emily : The bus will come at 12 : 00 (twelve o'clock).

エミリー : バスは 12 時に着くわ。

Amanda : At 12? Let's hurry!

アマンダ : 12 時？ 急いで！

ぼくたち、むしばなかったよ

1歳6か月児健診で、むし歯のなかったこどもたちです。



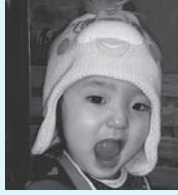
くうと
菅生空翔ちゃん
(さくら)



ゆうな
齋藤優菜ちゃん
(街道)



ゆうと
景山結登ちゃん
(街道)



ましろ
小澤舞白ちゃん
(街道)



はると
勝田陽斗ちゃん
(新屋敷)



たつき
伊藤竜生ちゃん
(今戸)



「わいわい広場」さくらっこ

☆2月の予定(時間:9時30分～11時30分)

開催日	場所(内容)
3日(月)	こどもセンター ★「豆まき会」(9:30～)
6日(木)	健康センター
7日(金)	農村環境改善センター
10日(月)	こどもセンター ★「お誕生会」(10:30～)
13日(木)	健康センター
14日(金)	農村環境改善センター
17日(月)	健康センター
20日(木)	こどもセンター
21日(金)	健康センター2階
24日(月)	健康センター ★「作って遊ぼう」(10:30～)
27日(木)	健康センター
28日(金)	農村環境改善センター

※週3回(月、木、金)月曜祝日の場合は火曜実施。

冬本番です。真っ白に輝く窓の外。大変な雪かきも、子どもと一緒に遊びながら楽しんでしましましょう。さあ、今月は節分。お面をつけて「豆まき会」に行こう！

「作って遊ぼう楽しいおもちゃ & ちっちゃん劇場」

- とき 2月24日(月) 10:30～11:30
- 場所 井川町健康センター
- 参加費 無料
- 講師 手作りおもちゃ工房「リップル」
- ※参加を希望される方は2月17日(月)までにお申し込みください。

3月のお知らせ

3月3日(月)は、井川こどもセンターの「ひな祭り会」です。わいわい広場さくらっこのみんなも、一緒に楽しみましょう。

【問い合わせ】井川こどもセンター
電話 018-874-4151 有線 4305

保健だより 2月分

健康相談・母子健康手帳交付

月 日	健 診 名	内 容	時間・会場
2月 3日 17日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	健康センター

すくすく学級・乳児健診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付時間・会場
2月21日 (金)	すくすく学級	H25年11月生まれ児	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H25年10月、7月、4月、2月生まれ児	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

○7か月児(H25年7月生まれ)は離乳食指導がありますので1時までに受付を済ませて下さい。

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月～金曜日の13:30～16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話 880-3013

食生活改善推進協議会及び食生活改善推進員養成講座

月 日	内 容	時 間
2月25日 (火)	・レクダンス ・反省会	9:30～13:00 農環センター

定期予防接種のお知らせ

- 予防接種の種類 MRワクチン接種、BCG予防接種、三種混合予防接種、四種混合予防接種、不活化ポリオワクチン接種、日本脳炎予防接種、小児用肺炎球菌ワクチン接種、ヒブ(Hib)ワクチン接種
- ※子宮頸がん予防ワクチン接種(ヒトパピローマウイルス予防接種)は副反応の報告を受け、積極的勧奨を差し控えております。

□実施場所 井川町診療所 電話 874-2215 / 有線 4391

□実施日 毎週水・木曜日(受付時間は申込み時に確認して下さい)

□実施方法 接種を希望する日の1週間前までに井川町診療所へ要予約

※接種日時等について希望のある場合は、健康センターへご相談ください。

【問い合わせ】井川町健康センター 電話 874-3300 / 有線 4455

町民課からのお知らせ

灯油購入費の一部を 助成します

灯油価格の高騰による町民生活への影響に対処するため、町では灯油購入費の一部助成を実施します。

次の要件に該当する世帯は、役場町民課へ申請してください。なお、申請書の様式は助成該当の可否にかかわらず、町内全戸へ配布します。

□対象となる世帯

- ①高齢者世帯
- ・70歳以上の方のみの高齢者世帯
- ②障がい者を含む世帯
- ・身体障害者手帳（1～3級）を所持している方がいる世帯
- ・精神障害者保健福祉手帳（1級）を所持している方がいる世帯
- ・療育手帳（A判定）を所持している方がいる世帯

③児童扶養手当または特別児童扶養手当を受給している世帯

④ひとり親世帯（母子・父子世帯）

⑤要介護度5または4の判定を受けている方を在宅で介護している世帯

⑥生活保護世帯

□支給条件

- ・平成25年度の町民税非課税世帯
- ・社会福祉施設、病院（長期入院）等に入所（入院）していないこと
- ・基準日は平成26年1月1日とする

（住民基本台帳に登録）

□申込期間 2月5日～3月14日まで

□支給金額 一世帯につき1万円

□支給方法 申請者の口座へ振り込み

□注意事項 平成25年1月2日以降に町へ転入された方は前住所地で発行の非課税証明書を準備すること。

【問い合わせ】役場 町民課 健康福祉班
電話 018-874-4417
有線 4432 または 4437

街道・田中⇄羽立町内間の町道に

信号機が設置されました

浜井川地区、町道（田中飛塚線・新道線）交差点に信号機が設置され、1月10日午後より運用開始となりました。

設置箇所は、JR井川さくら駅・国道285号線間と井川町役場（井川新橋経由）羽立町内間道路の交差点で、日中の交通量が多い

ほか、時間帯によっては小学校への通学路として歩行横断者も多く見られます。

付近を通行される際は安全運転をお願い

します。



人口などの動き

（1月1日現在）

人 口	男	2,489 人（－33）
	女	2,754 人（－63）
	計	5,243 人（－96）
世帯数		1,758 戸（－9）

（ ）内は前年同月との比較

慶

弔

だより

（12/21～1/20届出）

□お誕生おめでとう

石川 ^{あかり} 朱梨（一宏・ひとみ）

□ご結婚おめでとう

♡ 伊藤 幸喜（中下村）
佐藤 美佳（潟上市）

♡ 柿崎 成紀（横手市）
遠藤 梓（小戸戸）

♡ 八木澤和司（秋田市）
三浦 美穂（寺 沢）

♡ 小林 匠（寺 沢）
猪股沙友里（秋田市）

□お悔やみ申し上げます

澤石 京子（77歳・井 内）

畠山ハルエ（90歳・仲 台）

三浦 幸男（76歳・井 内）

伊藤 忠孝（70歳・坂 本）

半田カ子オ（88歳・羽 立）

お願い：慶弔だよりに掲載を希望されない方は届け出の際に『戸籍窓口』へ申し出ください

施設の利用状況（12月）

（ ）内は4月からの累計

■町内無料巡回バス	3,302 人（27,575 人）
■環境改善センター	658 人（8,946 人）
■町民体育館	— 人（12,527 人）
■町民武道館	415 人（5,141 人）
■町営野球場	— 人（2,990 人）
■定住促進センター	1,024 人（10,129 人）
■日本国花苑施設	— 人（13,730 人）
■老人福祉センター	1,379 人（12,750 人）
■ごみ処理場	85 t（784 t）
■し尿処理場	32 kl（514 kl）

人工芝設置屋内運動交流施設

井川町スポーツ交流館

健康づくり等にご活用ください



天候に左右されず、通年してスポーツやレクリエーション等を楽しむことができる屋内運動施設『井川町スポーツ交流館』がオープンしました。ご利用を希望される方は、井川町民体育館へお申込みください。定休：毎週月曜日
※3月末までは無料開放しております。

【問い合わせ】井川町民体育館

電話 018-874-3668 / 有線 4285